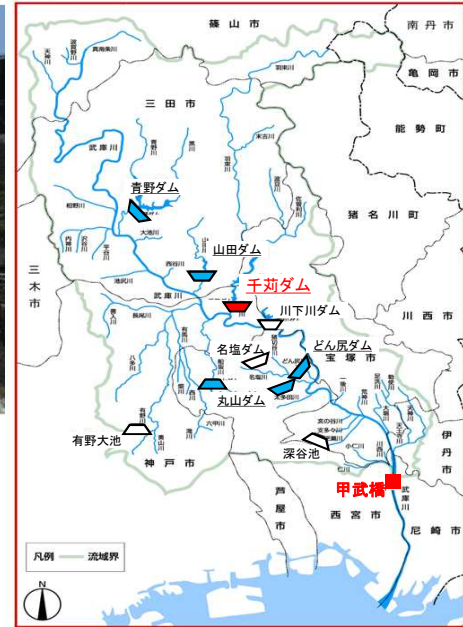


千苺ダムの治水活用

河川整備計画に基づく河川対策・流域対策に上乗せして、治水安全度を少しでも向上させる対策です

■千苺ダム概要

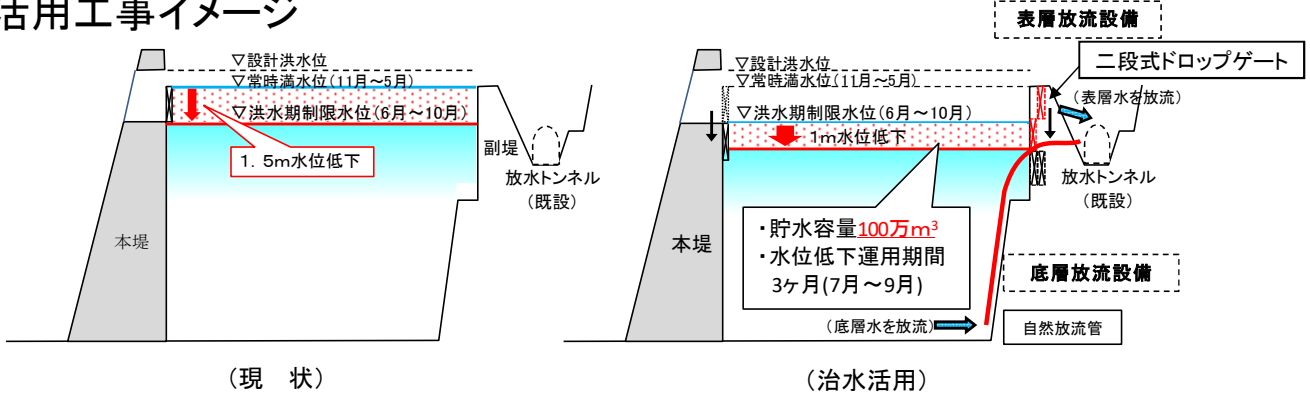
- 位置: 神戸市北区道場町
- 完成: 大正8年(1919年)
(建設後101年経過)
- 目的: 水道用水
- 形式: 重力式粗石コンクリートダム
- 堤高: 42.4m、堤頂長: 106.7m
- 集水面積: 94.5km²
- 貯水面積: 1.12km²
- 貯水容量: 1,124万m³



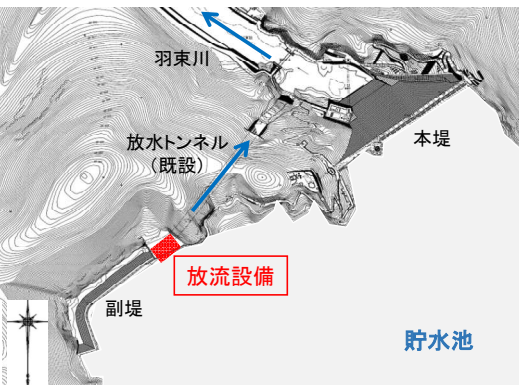
■事前防災の新たなシンボルに

神戸市の上水道事業の水源である千苺ダムを治水活用します。洪水期(6~10月)のうち、7月から9月の3ヶ月間、洪水期制限水位からさらに1.0m低下させ、大雨時に水を貯める容量を約100万m³確保します。令和4年度の試験運用開始を目指し、現在放流設備工事を施工中。

■治水活用工事イメージ



⇒千苺ダムの治水活用により、甲武橋地点の水位が約5cm低下



平面図



完成イメージ



施工状況